隔月誌（2022年3月発行）

株式会社かなえるリンク

かなえるレター

KANAERU LETTER

vol.54
2022



かなえるリンク 検索

訪問看護事業 ／ 介護予防訪問看護事業（訪問リハビリ含む）

かなえるリハビリ訪問看護ステーション	大阪市西区南堀江1-16-15 名城ビル4階 D号室	☎06-6531-3500
かなえるリハビリ訪問看護ステーション住之江	大阪市住之江区粉浜3丁目15-9 コテジャルダン203号室	☎06-4701-8554
かなえるリハビリ訪問看護ステーション西淀川	大阪市西淀川区姫島1-18-12 ロワール三恵1F	☎06-6476-3703
かなえるリハビリ訪問看護ステーション鶴見	大阪市鶴見区横堤4丁目28-14 鶴見緑地道端マンション 702号室	☎06-4257-3700
かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田	岸和田市西之内町9-67 2階	☎072-423-0567
かなえるリハビリ訪問看護ステーション都	京都市中京区西ノ京池ノ内町19-11 御池KSビル202号室	☎075-803-0536
株式会社かなえるリンク	大阪市西区南堀江1-16-15 名城ビル4階 A号室	☎06-6531-3505

株式会社 かなえるリンク
KANAERU LINK

— ご利用者とともに —

霊長類の進化の歴史を辿る『移動のアイデア』

かなえるリハビリ訪問看護ステーション都　　理学療法士　末広 克行



「生涯現役」を忘れない

長年、中学校で数学の教師をされていた小笹様。若い頃は、冬はスキー夏は水泳とスポーツを嗜んでいらっしゃいました。特に水泳は水泳協会に長年所属され、水泳部の顧問や地域での水泳指導に長年ご尽力されていました。職場の学校がスポーツにも力を入れていた事もあり、教え子の中にはオリンピック選手やプロ野球で活躍されたスポーツ選手も数多くおられ、卒業してからの教え子達の活躍や交流も楽しみの一つです。

小笹様が60歳を過ぎた頃から、黒板に円やグラフが上手く描けないという自覚症状から受診され、パーキンソン病と診断されました。その後も症状と向き合いながら、69歳まで教壇に立ち続けられたそうです。罹患から10年以上経ち、80歳となった今でも、住み慣れたご自宅で奥様と暮らしておられます。

「霊長類」の進化の歴史

小笹様が訪問リハビリの利用を開始されたのは、昨年6月。自宅で転倒されることが多くなり、奥様の介助が必要な場面が増えたことをきっかけに、当事業所に依頼をいただきました。そのご契約の席で「私は、霊長類の進化の歴史を地で行っている」と話されたのが印象的でした。

どういうことなのかと詳しく伺ってみると、転倒予防のため、浴室用にと購入した座椅子をトイレまでの室内移動に使っておられるとのことでした。

つまり、人類誕生までの『サルの四つ足歩行』→『人類の二足歩行』、そして転倒が多くなったことによる、座椅子を用いた、『「疑似」四つ足歩行(ご本人は先祖返りと称される)』を『霊長類の進化の歴史』と表現されていたのです。

「生活のアイデア」

住み慣れたご自宅で生活を送る上で、室内を移動する際の安全確保は絶対条件です。福祉用具の選定や危険箇所の割り出しなど、ご本人やご家族の意向を確認しながら適切な方法を一緒に導き出すことは、理学療法士としてとても大切なことです。

私が担当するエリアは、京都という地域性もあって旧家屋が多く、段差や土間が残っているご自宅もあります。そのため、室内移動では福祉用具の歩行補助具がそのまま使えないケースも多く、想像力や創意工夫が必要な場面があります。その中でも小笹様の『アイデア』は、ユニークですが実に理にかなっている移動方法だと、私自身勉強になりました。

訪問リハビリでは、「人生の先輩」であるご利用者に教えていただくことが沢山あります。これからも、人生の先輩が編み出す『アイデア』を学びながら、それぞれの生活に最適なリハビリを提供していきます。

（理学療法士　末広）





リハビリ 豆知識

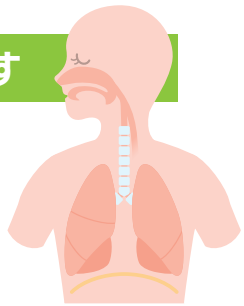
喉を痛めず声を出そう



言語聴覚士
中川 慧美
なかがわ えみ

マスクを装用する生活が日常となるなか、
「自分の声が通りにくい」「相手の声が聞き取りにくい」そんな経験も増えています。
実は、『声』は喉のみだけでなく様々な過程で成り立っています。

声を出す原理　息を吸って、吐いて、共鳴させて、口を動かす



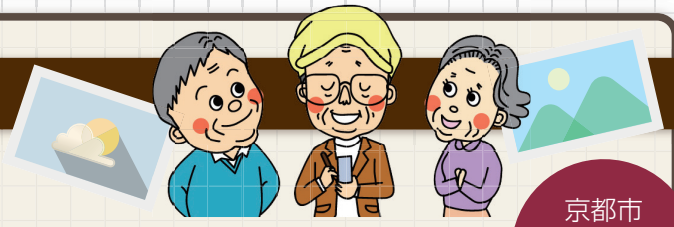
①息を吸って吐いて口から空気を取り込み肺から空気を送る
②共鳴させて呼気が声帯（せいたい）を振動させ、音が鳴る
　声帯で発生した音が喉、鼻、口で響く
③口や舌を動かし響いた音を口などの器官で音（ことば）形成して声になる

舌のトレーニング　「ベロは宝」（ベロハタカラ）

舌の運動により、大きな声でなくても響くようになったり、滑舌が良くなる効果があります。
「ベロは宝」（ベロハタカラ）言葉を一文字づつ言う
強く発音を意識して1日20回練習すると舌の筋力は鍛えることができます。

「べ（べぇ）」 … べぇと舌を強く突き出して（あっかんべーのべぇ）
「ろ」「ら」 … 舌を小刻みに動かす運動で舌が口の中で前後に動く
「た」「か」 … 舌を奥に引っ込めた状態での舌の運動
「は」 … 口、口唇をしぼめた状態から一気に口を広げる運動

ご利用者「投稿コーナー」



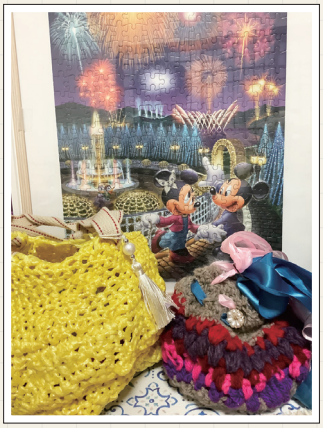
作品 「編み物とパズル」

京都市
M.Tさま
72歳
（女性）

以前より時間のある時に『編み物』をされています。
少しずつ可愛らしい作品が増えています。
最近は『パズル』もご主人と共にされてるそうです。

担当：理学療法士　寺西 宏匡







ご利用者からの”投稿募集”

あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか?詳細は郵送、FAX、メール、
または訪問スタッフまでお問い合わせください。あなたの投稿をお待ちしています。

かなえる
TOPIC-01

「社内学術集会」を開催

株式会社かなえるリンク
サポート本部　学術研究班　班長　門田 淳志

弊社では年に一度、『社内学術集会』を開催しております。今年度は、令和4年2月20日(日)に開催いたしました。

学術集会の目的は、①社内で各部署や社員の取り組みを共有し社員の質を向上させる。②発表者が資料作成や発表経験を通して発信力や各種技術を向上させる。③専門職種の治療効果の実績を構築し他学会や外部への発信に繋げることで、これらを弊社の事業の糧とすることで、ご利用者や地域社会へ還元することを主な目的としております。

今年度のプログラムは11演題の研究・症例発表とシンポジウムを実施し、参加者は社外の大学教員や専門職の先生方を合わせると、約50名に及びました。

残念ながらコロナウイルスのまん延に伴いオンラインでの開催となりましたが、質疑応答では活発な意見交換もあり、学術集会の最後には最優秀賞や新人賞などの表彰も行いました。

次回の『社内学術集会』では、グループ会社である『株式会社東京リハビリテーションサービス』と合同で学術集会の開催を予定しております。

社員一同、学びの気持ちを忘れずに会社とともに成長できるように努めてまいります。

かなえる
TOPIC-02

「事務所・事業所」を移転いたします。

株式会社かなえるリンク
サポート本部　本部長　渡部 るり

当法人は、2012年に大阪市西区南堀江に本社を構えて以来、この11月で丸十年を迎えます。その間に、地域の皆さまの様々なニーズに応えるべく、24時間訪問看護や児童発達支援・放課後等デイサービスなど新たな事業を手掛けたり、皆さまにより身近な場所で事業所を開設したりする中で、社員数も徐々に増加して参りました。

一方で、本社が入居しているビルは、耐震性能が不十分であることに加え、老朽化が進行してきたことから、社員の安全を確保しつつ安定的にサービスを提供し続けるために、オフィスを移転することとしました。

法人設立十周年の節目を迎えるに際し、事務所移転を機に、働きやすい職場環境作りとともに、スタッフを組織的にバックアップする体制を強化することにより、全社的にご利用者・ご家族の豊かな在宅生活を支えていけるよう努めて参ります。

3月22日より新たなビルでの業務を開始いたします。皆様方におかれましては、引き続きご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

移転先

〒550-0014
大阪市西区北堀江一丁目2-19
アステリオ北堀江
ザ・メトロタワー5階

【502号室】
株式会社かなえるリンク

【503号室】
かなえるリハビリ
訪問看護ステーション

2/20(日)に第24回冬季オリンピック北京大会の閉会式が行われました。ノルディックスキー・ジャンプのスーツ規定違反による失格者の続出や、スノーボードの不可解な採点など物議を醸す判定も相次ぎましたが、日本は金3、銀6、銅9の計18個のメダルを獲得。前回平昌大会の13個を上回って冬季五輪最多となりました。選手達の見せてくれた『挑戦する勇気』や『高い技術』は、私達に勇気や感動、そして誇りを与えてくれたかと思います。選手達に「ありがとう」と感謝の気持ちでいっぱいです。



広報担当　川口